

6

陽性者への介護

目標：陽性者の介護ルールを守り、感染拡大を防ぐ

<p>①病院 受診</p>	<ul style="list-style-type: none">□ 嘱託医・協力医療機関と連絡を取り、受診□ 同行者は、マスクを装着する。陽性者の周囲への汚染・接触状況によって PPE を正しく着用する□ 車内の会話は最小限にする。車中の換気をする
<p>②効果的 な換気</p>	<ul style="list-style-type: none">□ 機械換気による常時換気(通常のエアコンには換気機能がない)の実施□ 窓開け換気は、風が流れるよう二方向の窓を全開にする(空気の流れを疎外するものは置かない)□ CO2 センサー活用による換気量の確保も効果的(一人当たり換気量 30m³ が目安)
<p>③介護 場面にお ける感染 対策</p>	<ul style="list-style-type: none">□ 一人のケアが終わる毎に、手袋・ガウンの交換、手指消毒□ 介助の前から 2 方向の窓を開け換気を行う□ マスクを着用できない人の介助にはフェイスシールドを使用する□ 防護具に汚物が付いたらすぐ取り換える
<p>④食事 介助</p>	<ul style="list-style-type: none">□ ケアにあたる職員は、飛沫暴露のリスクに対応した PPE の着用□ 介助は 1 対 1 で、側面から介助する□ 食器類は、食器用洗剤で洗浄し乾燥する。または、80 度以上の熱水にさらすのもよい